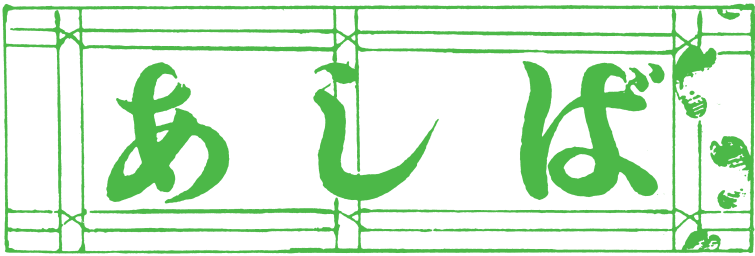




# 謹賀新春

## 新年の業務休止日

書記局会議：1月5日(月)  
確定申告研修：1月23日(金)  
業務開始：1月6日(火)から

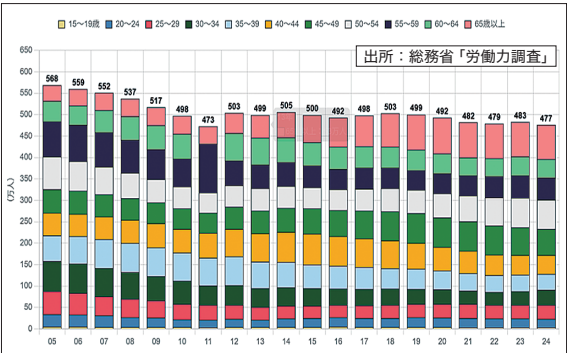


第554号

発行所  
東京土建一般労働組合  
小金井国分寺支部  
国分寺市東恋ヶ窪 2-36-32  
電話 042-324-5940  
発行責任者  
中川 和美  
パスワード doken5940



丸のこを持つ手がビシッときまっている  
仕事にむかう真剣な姿が印象的



就業人数の推移を年齢階層で見ると、過去20年で29歳以下の若年層が約88万人から約56万人に減少しているのに対して、65歳以上は37万人台から80万人台へと大きく増加しています。また、中核となる30歳から49歳の層では、約238万人から約177万人へと大きく減少しています。若者が入職する、魅力ある産業に変えていかなければなりません。

建設業は高齢化が進行  
若者の入職が急がれる



## 国分寺第三分会 青年部長 川添 琴美さん 建設業は魅力的

—大工さんになったのはお父さんの影響ですか？  
いえ、父は、鉄筋加工の工場で働いていたので違います。でも、毎日汚れた格好で帰ってきてても全く抵抗がなかったのを覚えています。  
—では、どのようなきっかけでしたか？  
大学中退後、居酒屋で伯母の友人に職人かキャバ嬢なら紹介できると言われ、職人を始めました(笑)。  
—実際に働いてみて感じることは？  
職人を始めたばかりの人も生活に困らないくらいの給料がもらえたり、女性も



働きやすく産休や育休手当、生理症状がひどい人などにも理解を示して休みやすいなど、老若男女問わず働けるような環境になるといいと思います。  
—建設業をめざす後輩たちにはメッセージを  
職場環境によっては、最初は安い給料かもしれないけれど、仕事を覚えて自分で請けられるようになったら、頑張ったら頑張っただけ稼げるし、工期内に終わらせられたら休みも自由に取れたり、建設業は魅力ある業界だと思います。



## 国分寺西分会 青年副部長 矢吹 俊輔さん 達成感は格別

—お父さんは分会長を務め、何事にも協力的な正弘さん(大工職)ですが、大工さんになった影響は？  
父の手伝いがきっかけで、全く違う職業から転職しました。朝は早く、身体がきつい時もありましたが、仕事を覚えていく中で楽しさもありました。同じ仕事をしてみると、これまで家族を支えてきてくれたこの大変さに感謝しても

—建設業をめざす若者に、その魅力をお願いします  
建設業は、自分の手掛けた建物がその後残っているものです。一つの建物が完成した時の達成感は身に染みる物があります。大変な事も多いと思いますが、若い方の力がこれからとても必要になって来ると思っています。共に頑張っていきたいです！  
—部材の通りを見る矢吹さん  
普段のにこやかな表情から職人の眼に  
しきれません。  
—今後、どのような建設業であってほしいですか？  
父の休みは主に日曜日だけでしたので、子供の頃は何処かに遊びに連れて行ってとるさかったかも知れません(笑)。収入の面で難しい所もあると思いますが建設業の週休2日をいずれか導入してほしいものだと思います。





# 仲間と対話 寄り添い運動を



南委員長

執行委員長 南 哲司

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、組合員、ご家族のみなさんに組合運動にご協力いただきありがとうございました。

委員長になって初めての新年あいさつです。まさかこんな日が来るとは…。私を含め知人達もそう思っていると思います。

昨年は石破前首相から高

市首相になり、軍力強化と安全保障重視の姿勢が強まりました。その中で防衛費のGDP比2%への増額を2025年度補正予算に組み込み実施しました。その補填として、社会保障のさらなる削減や消費税率の引き上げがされる可能性があります。少子高齢化の進行も深刻です。働き手の減少をデジタル化で解決しようとしています。『物づくりに』を産業とする私たち建設産業は、デジタル化とは相容れません。

私にも孫がいます。「ジ

## 環状7号線地下調節池を見学 防災への意識一層高まる



内径 12.5m のトンネルを進む南雲さん

【国③分会・南雲 和彦】  
12月11日、神田川・環状7号線地下調節池の見学に行ってきました。地下約40m下までビルにして12階に相当する階段を降り、目の

前に広がる内径12・5m、総延長4・5kmという巨大なトンネルの規模に驚きを

## もちつき祭で楽しく交流 心躍る掛け声 杵の音 娘は兜焼きに大はまり



宇田川さん母娘 いちごの下搾え中

【国①分会・宇田川末由季】  
12月7日(日)、支部にて行われたもちつき祭りに参加しました。

お餅をつく時の杵の音や、「よいしょー!」の掛け声に、おもわず心が躍ります。子供も大人も一緒になつて餅をついたり、つきあがった餅を丸めたりと、老若男女問わず交流でき、素敵な場だなあと、改めて思

## 一年の締めくくり もちつき祭で大交流



青年・後継者で協力 もちをこねる



それぞれがゆっくりゆったり楽しんだ

12月7日(日)に女性の会、青年・後継者対策部共催で行なった支部もちつき祭には、全体で70人の組合員、家族のみなさんが参加。晴天のなか、老若男女の参加者で20kgのもち米をつき上げました。つき上が

たお餅は、のしたり、和えたり、大福にしたりと様々な楽しみました。また、大きな寸胴で作った豚汁やマグロの兜焼きも大人気でした。さらに、クリスマスオナーメント作りも可愛い作品ができ大満足でした。

## もちつき交流会で 仲間のつながり 深める



いました。大きな母、みかん、キウイをあんこやクリームと一緒に包んで大福にしたり、辛味大根や、納豆きな粉に絡めて食べたりと、自分好みの味で作れるのがとても楽しかったです。

書記さんが用意してくださった豚汁やマグロの兜焼きもとても美味しかったです。マグロの兜焼きを初めて食べた娘は、その美味し

さにハマリ、家に帰ってからも「また食べたい!」とずっと言っています。

また、3階でのクリスマスオナーメント作りは、可愛いものが出来たと娘は大喜びでした。

地域でのつながりが希薄なため、こういった場があるのはとてもありがたいです。是非来年も参加したいです。

## 編集長雑感

昨年、支部学習制度化委員会、ワークスを開催し、憲法と労働運動、新自由主義と闘う労働運動、建設業の現状、社会保障の運動など全6講座を役員の皆様に学んで頂きました。戦前の建設労働者は「ケガと弁当は手前持ち」の無権利状態から、東京土建が労働三権を踏まえ展開した「調査、告発、抗議、要請」等の活動が、憲法を具体化する法律と制度を自らの運動で勝ち取り、現場を変えてきた歴史があります。

「たかたか」。変えるには、自らも変わらなくてはならな

いこともあろうでしょう。今年度は労働学校を一般開催とし、皆さんと共有できたらと思います。

コラムは、時事や興味、関心のあることを少し斜めからお伝えできたらと思いましたが、お気づきかどうか、毎号音楽関係者の名言や歌詞などを引用させていただきました。色々なジャンルや目線で物事を見ることができれば、分け隔てない世界観が広がるような気がしています。

どんな社会であっても、私たちはさらに団結を強くし、信頼を高めて仲間の力を強く大きくして、誰もが安心して働き暮らせる社会を自ら作りましょう。



女性の会会員さんの手ほどきで 思い思いにフルーツ大福づくり 右下は完成したケーキのような大福



マグロの兜焼きは人気